

## 带状疱疹の発症および重症化予防を支援

— 燕市带状疱疹予防接種費用助成事業を開始します —

燕市では、4月1日から50歳以上の市民を対象として接種費用の2分の1を助成する支援制度を開始します。带状疱疹は特に50歳以上の方が発症しやすく、80歳までに約3人に1人が発症すると言われ、合併症として带状疱疹後神経痛の発症リスクもあるため、日常生活に影響を及ぼす疾病です。予防接種は現在任意接種であり、自己負担額も高額となるため、接種費用を支援することで、発症率の低減および重症化を予防し、市民の健康な生活の維持を図っていきます。

### 【燕市带状疱疹予防接種費用助成事業の概要】

1. 対象：4月1日(月)以降の接種分
2. 対象者：接種日において燕市に住民登録がある50歳以上の方
3. 助成内容：接種費用はワクチンの種類や医療機関によって異なります。



ワクチン種類・接種回数	助成回数	助成率	助成後の自己負担額/回(目安)
乾燥弱毒生水痘ワクチン (生ワクチン・1回)	1回	接種費用の 2分の1 ※1円未満切捨て	4,000円～6,000円
乾燥組換え带状疱疹ワクチン (不活化ワクチン・2回)	2回		10,000円～13,000円

4. 助成の流れ：接種を受けた医療機関によって助成の受け方が異なります。

接種を受けた医療機関	助成の受け方
協力医療機関	① 医療機関で申請書兼代理受領委任状に記入し接種を受ける ② 助成金額を除いた接種費用を医療機関に支払う
協力医療機関以外	① 接種費用の全額を医療機関に支払う ② 燕市健康づくり課に必要書類を添えて助成金の交付を申請 ③ 指定の口座に助成金が振り込まれる

※協力医療機関…带状疱疹予防接種を行っている燕市内医療機関と燕市近隣の一部の医療機関

※必要書類…本人確認書類(マイナンバーカード、健康保険証等)/領収書の写し/ワクチンの種類がわかる書類(接種済証、明細書など)/金融機関口座のわかるもの

※市内外問わずいずれの医療機関での接種でも助成対象となります。

※接種は医療機関に事前予約が必要です。

※その他詳細は市公式ホームページをご覧ください。



▲市公式ホームページ

「子育てするなら燕市で」



フケには理由がある。

本件についてのお問い合わせ先  
 健康福祉部 健康づくり課：小澤  
 電話：0256-77-8182(直通)